MOONSHOT RESEARCH & DEVELOPMENT PROGRAM Goal 7

東京大学ムーンショット
病院を家庭に、家庭で炎症コントロール
1st シンポジウム

～革新的遠隔医療の開発により、100 歳までの健康長寿の達成を目指します!! ～

2024 年 7 月 22 日(月)

13:00－16:00

伊藤謝恩ホール

オンデマンド配信申込

配信予定：8 月初旬

※内容を編集する場合があります

【主催】東京大学ムーンショット「病院を家庭に、家庭で炎症コントロール」プロジェクト

【共催】東京大学臨床生命医工学連携研究機構（BioMSE）

【事務局】東京大学臨床生命医工学連携研究機構　Tel：03-5841-0892，0975　E-mail：biomse@coi.t.u-tokyo.ac.jp

Program

13:00－13:10　開会ご挨拶・プロジェクト全体説明
南学　正臣（東京大学医学部附属病院　教授／ＰＭ）

13:10－13:20　来賓ご挨拶
平野　俊夫（公益財団法人大阪国際がん治療財団　理事長／ＰＤ）

13:20－13:40　運動による炎症制御メカニズムの解明と世界初となる制御された炎症のバイオマーカーの探索
岩部　真人（日本医科大学大学院医学研究科　大学院教授）

13:40－14:00　「病院を家庭に」を実現させるための革新的な検査技術の開発
野地　博行（東京大学大学院工学系研究科　教授）

14:00－14:10　休　憩

14:10－14:30　革新的炎症センシング技術の開発と炎症の数値化を目指した炎症インデックスの確立
田畑　仁（東京大学大学院工学系研究科　教授）

14:30－14:50　「制御された炎症」を惹起する炎症制御医療技術の確立
関野　正樹（東京大学大学院工学系研究科　教授）

14:50－15:10　睡眠と炎症制御の関連性探索と個別化対応可能なデジタルヘルスの開発
岸　暁子（東京大学大学院工学系研究科　特任講師）

15:10－15:20　休　憩

15:20－15:40　健康医療情報のリアルタイム収集と FHIR 標準化変換、医療機関情報ネットワーク連携
大江　和彦（東京大学大学院医学系研究科　教授）

15:40－15:55　質疑応答

15:55－16:00　閉会ご挨拶
南学　正臣（東京大学医学部附属病院　教授／ＰＭ）

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO　BioMSE Biomedical Science and Engineering　国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 Japan Agency for Medical Research and Development AMED　MOONSHOT RESEARCH & DEVELOPMENT PROGRAM

Profile

平野　俊夫　プログラムディレクター

大阪大学名誉教授／公益財団法人大阪国際がん治療財団　理事長

1972 年阪大医学部卒業、米国 NIH 留学、大阪府立羽曳野病院を経て、熊本大学助教授、阪大助教授、同教授、生命機能研究科長、医学系研究科長・医学部長、第 17 代阪大総長を歴任。日本学術会議会員、日本免疫学会会長、総合科学技術会議議員、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構理事長などを歴任。
The Sandoz Prize for Immunology、藤原賞、The Crafoord Prize、日本国際賞、Clarivate Citation Laureates 2021 in Physiology or Medicine などを受賞。
紫綬褒章、瑞宝大綬章を受章。インターロイキン 6 (IL-6)を発見し、作用機序と慢性炎症性疾患との関連性を解明。

南学　正臣　プロジェクトマネージャー

東京大学医学部附属病院　教授

1988 年 東京大学医学部卒業、ワシントン大学腎臓内科、東海大学総医研、東大病院助手を経て 2012 年より東京大学腎臓内科学／内分泌病態学教授。2014 年 東大病院副院長。2019 年 東京大学医学部副医学部長。2023 年 東京大学大学院医学系研究科長／医学部長。
東大医師会医学賞、日本腎臓学会大島賞、日本腎臓財団学術賞、ベルツ賞 1 等賞を受賞。日本内科学会理事長、日本腎臓学会理事長、国際腎臓学会 President、アジア太平洋腎臓学会 Immediate Past President。

岩部　真人

日本医科大学院医学研究科　大学院教授

2003 年香川医科大学医学部卒業。2009 年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了。東京大学医学部附属病院糖尿病・代謝内科講師、准教授を経て、2022 年より日本医科大学大学院医学研究科内分泌代謝・腎臓内科学分野大学院教授、2024 年より日本医科大学医学会理事。
肥満・2 型糖尿病発症の分子機構に関する研究から運動と疾患予防・治療に関する研究を幅広く展開している（Nature 2010、Nature 2013、Nature 2015 など）。
生活習慣病、慢性腎不全の根本的治療薬の創製から臨床応用に向けた橋渡し研究などに従事している。

野地　博行

東京大学大学院工学系研究科　教授

1997 年 東京工業大学総合理工学研究科博士課程修了 博士（理学）、1998 年 科学技術振興事業団 CREST 博士研究員、2000 年 科学技術振興事業団 さきがけ研究員（組織化と機能）、2001 年 東京大学生産技術研究所 助教授、2005 年 大阪大学産業科学研究所 教授、2010 年 東京大学大学院工学系研究科 教授。
2015-2019 年 科学技術振興機構 革新的研究開発推進プログラム（ImPACT）「人工細胞リアクタプログラム」プログラムマネージャー、2020-2024 年 科学技術振興機構 さきがけ研究「動的高次構造体」 領域総括、2021-2023 年 日本生物物理学会 会長。

田畑　仁

東京大学大学院工学系研究　教授

1988 年京都大学工学部卒業、同年川崎重工業(株)技術研究所、1993 年大阪大学産業科学研究所助手、1997 年同助教授、2002 年同教授。2006 年東京大学大学院工学系研究科教授、2016 年同ナノ電子フォトン研究センター長。
現在、日本学術振興会・先進薄膜界面機能創成委員会委員長、応用物理学会フェロー。散逸ゆらぎを用いた脳機能模倣エレクトロニクスおよびナノテクノロジーを基軸としたバイオエレクトロニクス関連研究に取り組んでいる。

関野　正樹

東京大学大学院工学系研究科　教授

2000 年 東京大学工学部産業機械工学科卒業、2005 年 大学院工学系研究科電子工学専攻博士課程修了 博士(工学)取得、2005 年 医学系研究科 特任助手、2006 年 新領域創成科学研究科 助手＆助教、2008 年 フランス原子力庁(CEA) NeuroSpin 研究所 研究員、2010 年 工学系研究科電気系工学専攻 講師、2011 年 同 准教授 、2021 年 工学系研究科バイオエンジニアリング専攻 教授、2012 年 エヌエフ基金研究開発奨励賞、電磁場の医療応用を中心とする生体医工学の研究に従事。

岸　暁子

東京大学大学院工学系研究科　特任講師

2009 年 英国 LSHTM 公衆衛生学修士、2012 年 東京大学大学院医学系研究科 医学博士（内科）取得。日本糖尿病学会認定専門医・日本医師会認定産業医。東京大学医学部附属病院糖尿病・代謝内科での研修後、2014 年臨床研究支援センター特任助教、東京大学医療イノベーションイニシアティブ兼任。2018 年 東京大学工学系研究科バイオエンジニアリング専攻特任助教、2024 年より現職。
2021 年より東大発スタートアップ（株）メドミライ社 取締役としてデジタルヘルスサービスを通した生活習慣病予防の社会実装に従事している。

大江　和彦

東京大学大学院医学系研究科 医療情報学分野　教授

1984 年 東京大学医学部医学科卒業、東大病院第二外科、新潟県佐渡佐和田病院医師、東大病院中央医療情報部助手、講師などを経て 1997 年より現職。
2023 年 3 月まで東大病院企画情報運営部長。これまでに東大病院副院長、東大総長補佐、医学図書館長などを歴任。日本医療情報学会　元会長、一般社団法人 NeXEHRS（ネクサーズ）代表理事。
専門は、医療情報システム、医療情報の標準化、 医療人工知能 など。